

気仙沼土木復旧・復興だより

第16号

平成28年5月20日発行 宮城県気仙沼土木事務所



龍の松（岩井崎）

◇ 災害復旧事業の進捗状況

- 災害復旧事業の着手率は、今年3月末現在で、箇所ベースで約96%、金額ベースで約90%となっています。
- 道路・橋梁施設については、全箇所の約97%に着手し、約78%が完了しています。
- 河川・海岸施設については、全箇所の約94%に着手し、青野沢川（気仙沼市唐桑町釜石下）や館浜地区海岸（南三陸町歌津館浜）などの進捗を図るとともに、田中浜地区海岸（気仙沼市外浜）が完了しました。
- 今後も、地権者等関係者の皆様の御協力を得ながら、用地買収を進めるとともに本格復旧工事を推進していきます。

	◎箇所数ベース(平成28年3月末現在) (単位:箇所)				◎事業費ベース(平成28年3月末現在) (単位:億円)			
	全体	事業中	うち完了	着手率	全体	事業中	うち完了	着手率
道路・橋梁	125	121	98	96.8%	94.9	74.1	10.5	78.1%
河川・海岸	54	51	9	94.4%	1,884.0	1,730.0	23.5	91.8%
港湾関係	11	11	4	100.0%	110.5	75.5	49.8	68.3%
合計	190	183	111	96.3%	2,089.4	1,879.6	83.8	90.0%

※事業中には、応急工事、調査設計、用地補償を含む

※事業中には、応急工事、調査設計、用地補償を含む

※全体事業は、現時点の事業費としている



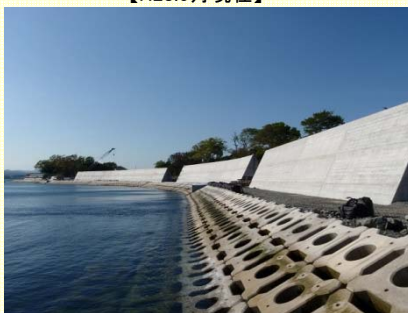
工事が進む災害復旧箇所



後馬場地区海岸(気仙沼市唐桑町馬場地先)
【H28.5月現在】



中沢地先海岸(気仙沼市駒形地先)
【H28.5月現在】



青野沢川(気仙沼市唐桑町釜石下地内)
【H28.5月現在】



面瀬川(気仙沼市松崎片浜地内)
【H28.5月現在】



館浜地区海岸(南三陸町歌津町館浜地先)
【H28.5月現在】



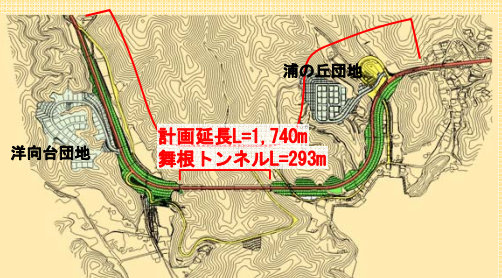
長須賀地区海岸(南三陸町歌津町長大沼地先)
【H28.5月現在】



◇ (主) 気仙沼唐桑線「東舞根復興道路」が供用開始しました

平成23年度から事業を進めてきた、主要地方道気仙沼唐桑線「東舞根復興道路」が本年3月24日（木）に供用開始しました。

「東舞根復興道路」は、東日本大震災により甚大な被害を受けた気仙沼市唐桑町東舞根地区において、気仙沼市が整備する2つの防災集団移転団地を結ぶ道路として、復興交付金を活用して整備しました。復興交付金道路事業としては県内で最初に完成した箇所であり、地元住民の皆様の利便性向上や地域活性化はもとより、災害時の避難道路としての役割が期待されます。



◇ (国) 346号「本吉バイパス」が供用開始しました

平成20年度から事業を進めてきた国道346号「本吉バイパス」が本年4月24日（日）に供用開始しました。

旧本吉町中心部の国道346号は、道幅が狭く、カーブが多い上、一部歩道の未整備区間があることから、地区内の渋滞緩和や交通安全対策を目的として「本吉バイパス」の整備を進めてきました。「本吉バイパス」の供用により、安全かつ円滑な交通が確保されるとともに、気仙沼・本吉地域における地域活性化や沿岸部と内陸部を結ぶ防災道路としての役割が期待されます。



本位置図は国土地理院長の承認を得て、同院発行の五万分一地形図を複製したものの（承認番号平25東複、第13号）を宮城県で編集して作成したものです。

◇ 御崎港海岸防潮堤工事が完成しました

御崎港海岸防潮堤（崎浜地区及び下の浜地区）は、背後の民家を保全するため、L1津波を対象としたT. P+1 1. 2mの高さで計画し、平成27年3月に着工し、本年2月に完成しました。本年1月に完成した荒谷前地区海岸に続き、気仙沼管内では2番目に完成したL1堤防となります。地元住民の皆様に御協力により順調に工事を進めることができました。

今後も港湾施設の復旧・復興に尽力して参りますので、地元住民の皆様の御理解と御協力をよろしくお願い致します。



【完成した防潮堤(崎浜地区)】



【完成した防潮堤(下の浜地区)】

◇ 田中浜地区海岸が完成しました

田中浜地区海岸は、東日本大震災による広域地盤沈下により、高潮被害の危険性が高まったことから、災害復旧事業により沈下した約80cmを嵩上げする工事を進めてきましたが、本年3月に工事が完成しました。

工事の完成により当該地区が高潮による安全性が高まるとともに、気仙沼市大島の景勝地である田中浜の保全も期待されます。

今後も復旧・復興を更に加速化してまいりますので、御理解、御協力をよろしくお願い致します。



国土地理院長から承認された複製図
(平25東復第13号)を加工・編集した



国土地理院提供



【完成した離岸堤】



【完成した潜堤】



大島架橋事業の工事状況について

架橋本体工事の進捗状況について、下部工は、本土側の橋台（A1）の深礎杭の施工が完了し、本土側の橋脚（P1）及び大島側の橋脚（P2）の直接基礎においてコンクリート打設が進んでいます。

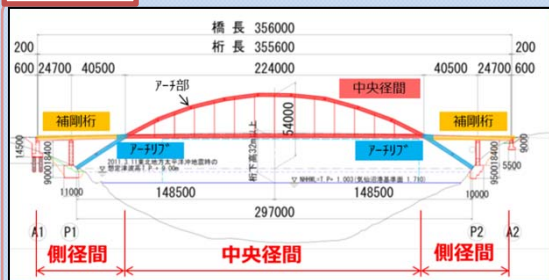
一方、上部工は、三重県津市において工場製作を進めており、現在ではアーチ部などの一部について仮組立し、形状を確認しています。

下部工



A1深礎杭の施工状況

上部工



中央径間
A2側交差部 仮組立



塗装状況(補鋼桁)



アーチリブ製作

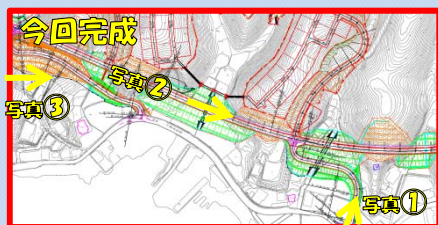


補鋼桁製作

今後は、下部工、上部工の施工、製作を進捗させるとともに、架設予定時期である平成29年2月～3月に向けて関係機関との調整を進めて参りますので、今後とも御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

防災集団移転団地大浦地区 付近の道路改良工事が完成しました

大島架橋事業で整備を進めている大浦地区周辺の道路改良工事については、気仙沼市が整備を進めている防災集団移転地の「大浦地区」へアクセスする道路となっており、昨年9月には、防災集団移転団地の造成完了にあわせて一部暫定供用しておりましたが、本年3月末に工事が完了しました。



今回完成

写真3

写真2

写真1



写真1 取付道路



写真2 本線部舗装工



写真3 全景



宮城県気仙沼土木事務所 企画担当チーム

TEL: 0226-22-2622

E-mail: ksdbk@pref.miyagi.jp

HP: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-doboku/>

※お気付きの点やご意見などがありましたら、何なりとご連絡下さい。
※今後とも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。